



学校だより

令和2年5月29日

栃の子だより



No. 2

栃の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉豊かな人

須坂市立小山小学校

おかげさまで授業を再開できました。



休み時間に校庭で過ごす子どもたち

おかげさまでようやく学校生活が始まりました。臨時休業中の対応につきまして、ご家庭、地域の皆様など関係者各位には、ご理解とご協力をいただき心から御礼申し上げます。休業中においては、子どもたちの生活リズム、体力や健康の維持、学習などにご配慮いただきました。登校が始まると、登下校中の安全、とりわけ1年生の登下校の安全には、1年生と連絡児童の保護者の皆様、各地区の見守りボランティアや交通指導員の皆様も含めてご心配いただきました。学校で過ごす子どもたちの姿には、落ち着いた様子が見られます。これも、皆様のご配慮のおかげと感じております。本当にありがとうございます。

「新しい生活様式」に合わせた今後の見通し

■学校での取組

回りの人のために、自分のために、感染症にかからないように、うつさないように、子どもたちも考え、判断し、行動できることを願って取り組みます。

(1)新型コロナウイルス感染症の予防について改めて確認して継続します。

①健康観察 ②手洗い ③咳エチケット ④抵抗力を高める生活 ⑤消毒 等

(2)3つの密（密閉空間、密集場所、密接場面）が重ならない工夫

(3)正しい知識と情報に基づいた行動と人権への配慮

■学習の充実

限られた時間の中で、子どもたちが学び、成長できるように工夫してまいります。既に年間指導計画の修正、授業の工夫、授業と関連させた家庭学習などについて、検討と実行を始めています。同時に、本格的な学校生活に向けて心身共に慣れることへの配慮も大事にしたいと思います。

(1)「分かった、できた、友達と学べてうれしい」授業づくりを目指します。

(2)水曜日の6時間授業を月に2回程度計画します。詳しくは学年だより等でお知らせします。

(3)学習や生活のことでご心配なことがあれば、担任等にご相談ください。

■学校行事等の再検討

行事を通した子どもたちの成長を大事にしてきましたが、授業時数の確保と共に感染拡大防止も重要な観点となりました。そこで、学校行事等の再検討について、学校内で話し合い、関係される方々に相談して進めてまいります。

以下は現在のところの1学期分の状況です。

(1)中止とした主な行事等

○音楽鑑賞教室（6/5→上高井地区全体で2年後に延期）

○来入児検査（6/12） ※ご入学に関してご相談されたい方は学校にご一報ください。

※学校では、よりよいご入学に向けて、保育園や幼稚園の先生方と連絡を取り合っています。

○課内クラブ →授業時数の確保、関係各位の準備にかかる時間と実施時期等を考慮して、本年度は休止といたしました。

○5年峰の原自然体験学習

○三浦市との親善交流

(2)一部修正する主な行事

○参観日、救命講習会、学級または学年懇談会（7/9）→“3密”を防ぐこと、夏休みの短縮による教育計画の見直し等を踏まえて検討中です。改めて学校通知でお知らせします。

○1年生の食育の授業と親子給食（7/9） →中止としました。

○夏休み →市内小学校は8/5（水）～8/18（火）で統一されました。

本年度の学校づくり



本年度の小山小学校では、子どもたちから「3つの声」が発せられるような、「明日も来なくなる小山小」にしようとして話合っています。

(1)『たのしい！』

前向きな気持ちや丈夫な体を育て、学校生活を楽しめるようにしたいと思っています。自分からやれば楽しくなることを学べるようにしたいと思っています。

(2)『ありがとう！』

それぞれの子どもたちが自分らしく居られる安心感を持ち、大事にし合う関係を作れるようにしたいと思っています。友だちとけんかした時は言葉で解決できる子どもに育ててほしい。友だちに寄り添う言葉を持つようにしてやりたい。ありがとうは一番すてきな言葉だと学んでほしいと思っています。

(3)『うれしい！』

こんなことを知ったよ、こんなことができるようになったよ、こんなことが分かったよという言葉が子どもたち

が発せられるようにしたいと思っています。「うれしい」という言葉は、子どもたちが自分の成長の喜びを感じたときに発することのできる言葉だと思うからです。毎日の授業を子どもたちにとってよりよいものにするために、職員みんな自己研鑽に努めます。

ご家庭の皆様、地域の皆様、よろしくお願ひいたします。